

少卿

從心也又自也而表之可也
 當此最難言之時
 知言授之傳也
 玄美言以結
 之

國朝勅書

中
 志
 居
 少
 行
 一
 招
 平
 里
 移
 柳
 溪
 翁

中國書法史

中華書局出版

萬物皆有情

傳ふべきは此の如く

宋東坡先生詩集卷之五

如月一日

少知富貴也

十二月

贊皇縣志

千朝所

金定

日月珠條

朱子集卷之六

市朝中下年也
 礼部省城也
 市朝中下年也
 礼部省城也

時辰在子者分中未減也

客隱

陽明先生全集

[illegible]

稻垣東蒼遺稿

高令家易形勢身力為重
 自四更集上知身力為重
 少壯如女右身力為重

目録 作すは何ぞ

しきなりし難回るる書指事

事すくしきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

しきなりし回るる書指事

七日

寫於不絕處

李瑞霖

市新日 保

新嘉坡 14 日 午

入心者其表

板垣退蔵

静思錄

李新法

中書省

卷之四

九回

林漢英


蘇

東

親

壽如

悟



子

之者

三才集賢

此端下宿又一人分力に
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた

文
中より出たるものもまた

此端下宿又一人分力に
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた
中より出たるものもまた

文成知言精少傳之少傳者
 此之謂也少傳者少傳者
 少傳者少傳者少傳者

且つ西宮様より口下におき候
と云ふ事はお聞き候へども
此等事柄は内々にて
御座り候事なり
由つて一切の事柄は
御座り候事なり
此等事柄は内々にて
御座り候事なり
此等事柄は内々にて
御座り候事なり
此等事柄は内々にて
御座り候事なり

同和下後書

玉徽院様へ書候御書
は教からしめ
玉徽院様へ書候御書
は教からしめ
玉徽院様へ書候御書
は教からしめ
玉徽院様へ書候御書
は教からしめ
玉徽院様へ書候御書
は教からしめ
玉徽院様へ書候御書
は教からしめ

南宮相公... 此... 中... 其... 都... 少... 江...

慶應元年

建造... 奉...

辰四月

相撞り候上東様へ今曉
しる事運付候上切事
様方へ此等事の事候事
しる事運付候上切事
しる事運付候上切事
しる事運付候上切事

相撞り候上東様へ今曉

相與平書

而今一報得見少報得見
道言後上落卷下少門幾地
少秋少報得見方來月言得見
少報得見少報得見少報得見
少報得見少報得見少報得見

中少少少少少

聖王同武行德教少報得見
主名少報得見少報得見
是言得見少報得見少報得見
少報得見少報得見少報得見

三

相與平書

德河院後

乙卯一第

日帝令親

月一第

日帝令親

日帝令親

日帝令親

日帝令親

今日... (vertical text)

日

日帝令親

今日... (vertical text)

日帝令親

今日... (vertical text)

今日... (vertical text)

